

# 常念通り

白板地区公民館  
館報編集委員会  
☎(35) 7740

## 白板地区公民館 第一回

北部公民館が白板地区公民館として移設・新築されてから初めての、第一回文化祭が十一月十四・十五日に開催されました。来易い場所ということもあり、二日間で二百五十名ほどが来館され、各サークルの発表や展示物など、日頃の熱心な活動の様子がうかがわれました。

講座で行っている「いけ花教室」のお花も、文化祭を盛り上げるのに一役買っているようでした。

内藤館長は、新公民館としてこれから一つ一つの行事を地域の皆さんとともに充実したものにしていきたいと話していました。

### 町会文化祭

【放光寺町会 文化祭 (第 14 回)】  
10 月 25 日

【宮淵日向町会 文化祭】  
11 月 1 日

【城西町会 文化展 (第 33 回)】  
11 月 7・8 日

## 健康寿命延伸講座

### ～歩く・観る・学ぶ～

⑤ 善光寺街道 (刈谷原峠)  
十月二十四日 参加者十一名  
雨で一回目に歩くことができなかった刈谷原峠越えを追加で実施しました。

③ 善光寺街道 (麻績宿)  
九月十七日 参加者十七名  
「入鉄砲に出女」といわれるように女の通行には厳しく、宿場東の番所では、松本領内から善光寺参詣へ向かう女は、通り手形を差出し通行した場所だというのが印象的でした。

戸隠五社巡りウォーキング  
九月八日 (火)、参加者二十五名で、戸隠五社巡りをしました。

雨空でパラパラと降っていた雨が歩くときには運良く曇空となり、奥社への参道は貸し切り状態で杉並木のパワーをいっぱい貰い、中社に下りて、有名な「うずら家」へ。珍しくすいていて、おいしいお蕎麦、てんぷら等を食べ、火ノ御子社、宝光社を参拝して帰路につきました。

# 市民体育大会

十月十一日(日) 第五十八回松本市民体育大会秋期大会が開催されました。白板地区も町会長を筆頭に、町会役員や選手達が大勢参加し、第一高校の吹奏楽に乗せて開会式に臨みました。

雨天の中の開会となり、白板地区の精鋭を揃えた野球とこの日のために猛練習を重ねたゲートボールが中止となり、総合順位をひとけたに乗せたいと熱く決意を固めた結団式の思いに文字通り水をさされてしまいました。ソフトバレーボールも卓球も予選リーグを突破し、決勝トーナメントに進むなどその実力をいかななく発揮してくれました。



## 町会運動会

### ●城西町大運動会

九月二十七日(日)に「第二十八回城西町ふれあい大運動会」が開催されました。参加者は百五十名程で、小学生以下は、四十九名でした。

デカパンリレー・小玉送り等工夫された種目があり、中でも小さな応援団が「パパががんばれ、ママががんばれ、みんながんばれ」と声援を送っていました。リレーはバトンとタスキを用意し忘れて、急きよスリッパ(四色・四チーム)をバトン代わりにしていました。みんな楽しそうに、来年も参加したいと言っていました。世代間交流を来年以降も続けてほしいと思います。



## ●蟻ヶ崎西体育祭

十一月一日(日) 丸ノ内中学校の体育館で蟻ヶ崎西町会まりの住民が参加してにぎやかに開催されました。

玉入れや綱引きなど、おなじみの種目に赤白に分かれたチームが笑顔の中にもファイトをにじませ楽しんでいました。



## 防災・文化 伝承講座 松代地震観測所

九月二十四日(木)、参加者十四名で、気象庁松代地震観測所で地震についての講義・施設見学をしました。一般見学者の入れない、天皇御座所予定地跡、地下地震計設置場所・地震記録室等や現在職員が業務している観測室も見学できました。貴重な体験が出来ました。午後は、真田宝物館と周辺の散策を行いました。



## 白板探検隊 23



薬王山東昌寺

白板南女鳥羽川沿いに薬王山東昌寺があります。開山は、梅仙祝和尚で、ご本尊は薬師如来。延宝六年(一六七八)に臨濟宗妙心寺派乾瑞寺の末寺として、白板宮本に建立されましたが、明治十四年に火災により堂宇焼失し、第五世住職白順盤明尼の代に現地に再建されました。現在は「深・拡・繋」(ふかく、ひろく、人と人とのつながりを大切に)をスローガンに掲げ地域にひらかれたお寺を目指して、様々な活動が展開されています。